

6 課

How to nominalize verbs and adjectives: “こと” and “の”

めいし か ほうほう

名詞化の方法 「こと」と「の」

名詞化的方法“こと”与“の”

명사화 방법「こと」と「의」

名詞は文の中で主語や目的語として働きますが、動詞はそのまの形では名詞のよ
うな働きはできません。「こと・の」をつけなければなりません。

STARTING TEST スタートテスト

問題 I 文の構造が正しいのはどちらですか。正しい方を選びなさい。

1. わたしの趣味は { a 本を読むのが好きです b 本を読むことです }。
2. あしたは休みなのに、仕事を { a する b するの } は嫌だなあ。
3. いっしょに { a 食事に b 食事するのに } 行きましょうよ。
4. { a 山歩き b 山歩く } は楽しいですよ。
5. わたしは { a 旅行 b 旅行する } が好きです。

問題 II どちらか適当な方を選びなさい。

1. ファックスがあるんだから、わざわざ届けに行く { a こと b の } はないですよ。
2. わたしの仕事は外国人に日本語を教える { a こと b の } です。
3. わたしは動物が好きだが、特に好きな { a こと b の } は犬だ。
4. こんな大きいすいかを今まで見た { a こと b の } がない。
5. 先生から今度の試験は難しいという { a こと b の } を聞いて、心配しています。

POINT

ポイント1

めいし か はたら
名詞化の働きをする「こと」と「の」

(“こと” and “の” as nominalization marker / 具有名词化功能的“こと”与“の” / 명사화의 기능을 하는「こと」と「의」)

- わたしは料理が好きです。 正しい文 (料理 = 名詞)
- × わたしは料理を作るが好きです。 正しくない文 (料理を作る ≠ 名詞)

「こと」や「の」をつければ動詞や形容詞を名詞と同じ働きを持つものに変えることができます。

- × わたしは 料理を作る が好きです。
≠ 名詞
- わたしは 料理を作る+こと／の が好きです。
= 名詞

例

スケート	
スケートをすること	は 楽しいです。
スケートをするの	

地震のニュース	
地震があったこと	を 知らなかった。
地震があったの	

東京でアパートを探したが	部屋代の高さ	
	部屋代が高いこと	に 驚いた。
	部屋代が高いの	

問題1 例のように、「こと」を使った文に書き換えなさい。

例 田中：わたしの趣味しゅみですか。そうですね。暇ひまがあると人形にんぎょうを作っています。

→田中さんの趣味は人形を作ることです。

1. 太郎たろうはまじめです。それが彼のかれ長所ちようしょです。

→太郎の長所は_____ ことです。

2. みち子：わたしの将来しやうらいの夢ゆめ？幼稚園ようちえんを作りたいんです。

→みち子さんの将来の夢は_____ ことです。

3. この計画、おもしろそうだけど、困こまったな。お金がかかりすぎるよ。

→この計画の問題点もんだいてんは_____ ことだ。

4. あいさつのしかたを覚えおぼなさい。それは新入社員しんにゆうしゃいんの義務ぎむですよ。

→_____ ことは新入社員の義務である。

5. 田中：すみません、きょうは授業じゅぎょうに出られません。先生にそう伝えてください。

ぼく：わかりました。

→ぼくは_____ ことを

先生に伝えた。

6. 田中：きのう大火事おおかじがあったらしいね。ニュースで言っていたよ。

ぼく：へえ～。知らなかった。

→ぼくは_____ ことを知らなかった。

7. まゆみ：わたし、5月に子どもが生まれるの。でも、まだ両親りやうしんには話してないの。

→まゆみさんは_____ ことをまだご両親に話

していない。

POINT

ポイント2 「こと」の用法

(Use of "こと" / "こと" 的用法 / 「こと」의 용법)

「こと」と「の」は名詞化の働きがありますが、いつも同じように使えるわけではありません。

「こと」の用法 (≠の) → (「の」で置き換えることができないもの)

1. Nは…ことです／…ことだ

- ・わたしの趣味は知らない町を歩くこと (⊕) です。
- ・彼の欠点は時間を守らないこと (⊕) だ。
- ・失敗の原因はよく準備をしなかったこと (⊕) だ。

2. …ことを～ 「…」は伝達などの内容

「～」は伝達などに関係のある動詞 (言う、話す、聞く、伝える、知らせる、祈る、約束する、提案するなど)。

- ・会社を辞めること (⊕) をもうみんなに話しました。
- ・あなたがけがをしたこと (⊕) を聞いてびっくりしましたよ。
- ・早くけがが治ること (⊕) を祈っております。

3. 「こと」を使う文型

<初級では>

文型	意味	例文
～ことができる	可能・不可能	1,000円で映画を見ることができますか。 あの日のことは決して忘れることができません。
～ことがある	時には～	あの人は夜電話してもいないことがあるんです。 大雨の日は電車が遅れることがある。
～たことがある	経験	わたしは子どものとき、けがで入院したことがある。 この音楽、聞いたことがあるよ。

ちゅうきゅう
<中級では>

1) ~ということだ・~とのことだ (伝聞 でんぶん)

- ・社長はきょうは会社に来ないということです。
- ・昔、このあたりに大きい桜さくらの木があったということだ。
- ・ガソリン代がまた値上ねあがりするとのことだ。

2) ~ことに (感想)

- ・困こまったことに、今お金がないんです。
- ・うれしいことに、休日きゅうじつがまた多くなった。
- ・おめでたいことに、山本やまもとさんのところに赤ちゃんが生まれたそうですよ。

3) ~ことは~が/けれど… (消極的な肯定 しょうきよくてき こうてい)

- ・この料理、おいしいことはおいしいけれど、高すぎるよ。
- ・あの映画、見たことは見たけど、難むずかしくてよくわからなかった。
- ・合格こうかくしてうれしいことはうれしいですが、これからのことがちょっと心配しんぱいです。

4) ~ことはない (不必要 ふひつよう)

- ・そんなことで心配することはないよ。
- ・新しいものを買うことはありませんよ。わたしのを使ってください。
- ・まだ出発まで時間があります。急ぐことはありません。

5) その他 た

* ~ことになる、なっている (決定けつていしたこと、決まりを き表す) → コラム「する」と「なる」

* ~ことにする、している (意志決定い し けつてい、習慣的しゅうかんてきこうい行為を表す)

→ コラム「する」と「なる」、「する」のいろいろ

* ~ことだ (忠告ちゅうこく、命令めいれいを表す) → 14課

問題2

から最も適切なものを選んで _____ の上に書きなさい。

(一つの語を2回ずつ使います。)

とのこと ことに ことは ことはない

1. 驚いた _____、こんな季節に桜の花が咲いたんですよ。
2. 課長の話によると、今年社員旅行はやらない _____ です。
3. 残念な _____、うちのチームは決勝戦に出られませんでした。
4. わざわざ図書館に行く _____ よね。インターネットで調べればいいよね。
5. A: ご両親と相談しましたか。
B: ええ、相談した _____ したんですが、あまりいい返事はもらえませんでした。
6. 3月にはご上京 _____、お会いできるのを楽しみにしております。
7. このぎょうざ、おいしい _____ おいしいけど、高すぎるよね。
8. 何もそんなに怒る _____ でしょう。ただのゲームなんだから。

「の」の用法 (≠こと) → (「こと」で置き換えることができないもの)

1. …の 「の」を修飾された名詞の代わりに使う。

- ・あそこで歌を歌っているの (=人) はだれですか。
- ・もっと安いのはありませんか。
- ・日本へ来たのは3月4日です。
- ・遅刻したのは理由はバスが遅れたからです。
- ・彼女に会ったのは場所は駅前のコーヒーショップです。

2. …のが／を ~ 「…」は感覚でとらえた音や光景や感觸など。

「~」は感覚に関係のある動詞 (見える、聞こえる、見る、聞く、感じるなど)。

- ・船が港を出ていくの (≒と) が見える。
- ・どこかで鳥が鳴いているの (≒と) が聞こえる。
- ・彼の顔が赤いの (≒と) を見て、お酒を飲んだのだとすぐわかった。
- ・わたしの名前が呼ばれるの (≒と) を聞いた。
- ・地面が揺れるの (≒と) を感じた。

3. …のを ~ 「~」はある動作に応じる意味の動詞 (手伝う、待つ、じゃまする、止めるなど)。

- ・母がケーキを作るの (≒と) を手伝った。
- ・ここでヤンさんが来るのを (≒と) を待ちましょう。
- ・テレビを見ているのを (≒と) をじゃましないで。

4. …のが ~ 「~」は「早い、速い、遅い」など。

- ・この植物は大きくなるのが速い。
- ・病気に気がつくのが遅かった。

5. 「の」を使う文型^{ぶんけい}

1) …^{じじょう}のです / …^{けいか}んです (事情、経過、理由^{りゆう}などの説明) → コラム「のです、んです、のだ、んだ」のいろいろ

- ・遅刻^{ちこく}してすみません。急に友だちが来たんです。
- ・いろいろ薬を飲んだ^のだが、あまりよくならなかった。
- ・この1週間、忙^{いそが}しくて大変^{たいへん}だったんですよ。

2) …^{もくてき}のに～ (目的) 「～」は「いい、便利^{べんり}だ、必要^{ひつよう}だ、使う」など。

- ・この辞書^{じしょ}は外来語^{がいらいご}の意味^しを調べる^{しら}のにいい。
- ・このテープは聞き取り^{ききと}の練習^{れんしゅう}をするのに便利^{べんり}だ。
- ・わたしはこの袋^{ふくろ}をごみを入れる^いのに使^{つか}っています。
- ・パソコンはグラフを作る^{つく}のにどうしても必要^{ひつよう}だ。

* 「こと・の」の^{りょうほう}両方が使える場合

1) 判断^{はんだん}、感情^{かんじょう}などを言うとき

…こと／の^{けいようし}は～ (形容詞文・名詞文) ^{めいし}うそだ、^{ほんとう}本当だ、^{たし}確かだ、^{まちが}まちがいだ、
^{へん}正しい、^{ふしぎ}変だ、^{うれ}うれしい、^{かな}悲しい、
^{しんぱい}心配だ、^{好き}好きだ など

- ・彼^{かれ}が来月アメリカへいくこと／のは本当ですか。
- ・あなたが「ごめんさない」ということ／のは^{めづら}珍しいですね。
- ・うちの子がテレビばかり見ていること／のは心配だわ。
- ・兄が父と同じ道^{みち}を選^{えら}んだこと／のは正しかったと思う。

2) 心理^{しんりてき}的な行為^{こうい}を言うとき

…こと／の^{どうし}を～ (動詞文) ^{しん}信じる、^{よろこ}喜ぶ、^{しんぱい}心配する、^{おも}思い出す、^{わす}忘れる、^{しる}知る
など

- ・両^{りょうしん}親はわたしがまじめに仕事をしていること／のを喜んでいるだろう。
- ・弟におみやげを買うこと／のを忘れてしまった。
- ・去年^{ふじさん}富士山に登^{のぼ}ったこと／のを思い出しますね。

問題3-1 例のように、「の」を使った文に書き換えなさい。

例 今度の旅行はちょっと長いです。2か月後に日本に帰ってきます。

→日本に帰ってくるのは2か月後です。

1. 田中 : どうして風邪薬を飲まないんですか。

わたし: 風邪薬を飲むと眠くなるんです。

→わたしが_____のは、飲むと眠くなるからです。

2. A: あ、人が向こうの山に登っていきますよ。ここからよく見えます。

→ここから人が_____のがよく見える。

3. あれ、泣き声が聞こえるね。子どもが泣いているようだね。

→_____のが聞こえる。

4. 先生: だれかちょっと手伝ってください。教室の机を外に出すんです。

学生: いいですよ。みんなでやります。

→学生たちは先生が_____のを手伝った。

5. 早く気がついてよかったね。遅かったら大変なことになったと思うよ。

→_____のが早かったから、大変なことにならなかった。

6. A: あの山の上まで行きたいんですが、どのくらいかかるでしょうか。

B: 3時間ぐらいだね

→_____のに3時間ぐらいかかるそうだ。

問題3-2 「の」か「こと」を入れなさい。

1. わたしの部屋から夕日が沈む_____がよく見えます。

2. そんな人に会った_____はない。

3. この料理を作る_____にどんな材料が必要ですか。

4. きノウ田中さんが買った_____はどの本ですか。

5. 時々新聞を読まないで会社に行く_____がある。

6. 暇なら部屋を片づける_____を手伝ってくれませんか。

7. 駅で彼女が来る_____をずっと待っていた。

8. うれしい_____に、1週間も休みがとれた。

9. わたしたちの願いは安心して生活できるようになる_____だ。

10. このゲーム、難しい_____は難しいけど、おもしろくてやめられない。

POINT

ポイント4

その他の名詞化の方法

(More ways to nominalize verbs and adjectives / 其他名詞化的方法 / 그 외의 명사화 방법)

「こと・の」をつける以外にも名詞化の方法があります。

品詞	方法	例
動詞	同じ意味の名詞を使う	物を買う → 買い物 山に登る → 登山 本を読む → 読書 ご飯を食べる → 食事 飲む・食べる → 飲食
	「ます」を取る	驚きます → 驚き 喜びます → 喜び 流れます → 流れ 山を歩きます → 山歩き ケーキを作ります → ケーキ作り 階段を上ります・下ります → 階段の上り下り
	する動詞の名詞部分を使う	洗濯する → 洗濯 日本語を勉強する → 日本語の勉強 帰国する → 帰国
形容詞	語幹に「さ」をつける	速 く + さ → 速さ 寒 く + さ → 寒さ 空が青 く + さ → 空の青さ 立派 な + さ → 立派さ

問題4 () 中の言葉を名詞の言葉に変えて _____ の上に書きなさい。

- 犬は尻尾を振って _____ を表す。(喜ぶ)
- わたしは _____ が得意です。(泳ぐ)
- 君の _____ は普通じゃないよ。(部屋が汚い)

4. ぼくは _____ があまり好きじゃないんだ。(部屋を掃除する)
5. この服は _____ が目立つね。(汚れる)
6. 彼女の _____ にはびっくりしたよ。(足が速い)
7. うちの子どもたちはいろいろな _____ を知っている。(遊ぶ)
8. この街の _____ と _____ がわたしは好きなんです。
(にぎやか・便利)
9. あのレストランで _____ をしましょう。(ご飯を食べる)
10. わたしの仕事は _____ です。(美術品を売る・買う)

まとめ 正しくないものが一つあります。その記号に×をつけなさい。

1. ストレス解消には $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 買い物} \\ b \text{ 物を買う} \\ c \text{ 買い物をするの} \end{array} \right\}$ がいちばんいい。
2. 山田：川村君は $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 料理作る} \\ b \text{ 料理を作るの} \\ c \text{ 料理を作ること} \end{array} \right\}$ が好きだね。
3. 川村：ええ、わたしの趣味は $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 料理} \\ b \text{ 料理を作ること} \\ c \text{ 料理を作るの} \end{array} \right\}$ です。
4. $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 散歩} \\ b \text{ 散歩する} \\ c \text{ 散歩するの} \end{array} \right\}$ は楽しいなあ。
5. きんのうディズニーランドへ行ったんだけど、 $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 人が多い} \\ b \text{ 人が多いこと} \\ c \text{ 人の多さ} \end{array} \right\}$ にびっくりした。
6. $\left\{ \begin{array}{l} a \text{ 階段を上り下り} \\ b \text{ 階段の上り下り} \\ c \text{ 階段を上ったり下りたりするの} \end{array} \right\}$ は大変だ。

「のです・んです・のだ・んだ」のいろいろ

「の」はくだけた話し方では「ん」になります。

<p>かくにん 確認</p>	<p><旅行の時間表を見て>ああ、パリには3日泊まるんだ。 <天気予報を聞いて>やっぱり、きょうは雨なんだ。 <大きいかばんを持っているのを見て> あれ、どこかへご旅行なんですか。</p>
<p>じじょう りゆう 事情や理由を説明</p>	<p>お先に失礼します。きょうは夫の誕生日なんです。 バスが来なくて、遅れたんです。</p>
<p>しょうめい 説明を要求</p>	<p>もう夜中の2時なのに、何をしていますか。 どうしてきのうは来なかったんですか。</p>
<p>しゅちよう 主張</p>	<p>だれがなんと言っても、わたしは留学するんだ。 子ども：嫌だ。ぼくは学校へ行きたくないんだ。</p>
<p>なつとく 納得・まとめ</p>	<p>A：今朝はマイナス2度だったそうだよ。 B：あ、だから、寒かったんだ。 日本は本当に山が多い。日本はやはり山国なのだ。</p>
<p>めいれい せつとく 命令・説得</p>	<p>父：太郎、もう9時だよ。テレビを消して、早く寝るんだ。 祖母：ちいちゃん、字はていねいに書くんだよ。</p>
<p>こうかい 後悔</p>	<p>ああ、夏休みの宿題を早くからやっておくんだった。 祖母にもっと優しくするんだった。</p>